

ごみ処理施設整備事業  
環境影響評価方法書

令和3年11月

山梨西部広域環境組合



# 目 次

第1章 事業計画の概要	1- 1
1.1 事業者の氏名及び所在地	1- 1
1.1.1 事業者の氏名	1- 1
1.1.2 主たる事務所の所在地	1- 1
1.2 対象事業の名称等	1- 1
1.2.1 対象事業の名称	1- 1
1.2.2 対象事業の種類	1- 1
1.2.3 対象事業の規模	1- 1
1.3 対象事業実施区域	1- 2
1.4 対象事業の目的	1- 6
1.4.1 対象事業をめぐる経緯	1- 6
1.4.2 対象事業の目的	1- 6
1.4.3 計画地の選定理由	1- 7
1.5 対象事業の内容	1- 9
1.5.1 事業計画	1- 9
1.5.2 工事の概要	1-24
第2章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	2- 1
2.1 地域の自然的状況	2- 2
2.1.1 気 象	2- 2
2.1.2 水 象	2- 9
2.1.3 地形・地質・土壌	2-12
2.1.4 植物・動物・生態系	2-20
2.1.5 景 観	2-46
2.1.6 人と自然との触れ合い活動の場	2-48
2.1.7 放射性物質の状況	2-51
2.2 地域の社会的状況	2-52
2.2.1 行政区画	2-52
2.2.2 人 口	2-55
2.2.3 集落の状況	2-56
2.2.4 産 業	2-59
2.2.5 交 通	2-64
2.2.6 土地利用	2-68
2.2.7 利 水	2-73
2.2.8 環境保全施設等	2-77
2.2.9 下水道等	2-83

2.2.10	環境の状況	2-86
2.2.11	開発計画等の策定状況	2-114
2.3	環境法令等	2-142
2.3.1	環境関係法令による指定及び規制等	2-142
第3章	環境影響要因及び環境要素の抽出	3- 1
3.1	環境影響要因の抽出	3- 1
3.2	環境要素の抽出	3- 2
第4章	環境影響評価を行う項目	4- 1
4.1	選定項目と選定理由	4- 1
第5章	環境影響評価の手法	5- 1
5.1	環境の自然的構成要素の良好な状態の保持のため調査、 予測及び評価されるべき項目	5- 1
5.1.1	大気汚染	5- 1
5.1.2	悪臭	5-11
5.1.3	騒音	5-14
5.1.4	低周波音	5-22
5.1.5	振動	5-24
5.1.6	水質汚濁	5-31
5.1.7	水象	5-34
5.1.8	地盤沈下	5-39
5.1.9	土壌汚染	5-41
5.1.10	日照障害	5-44
5.2	生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全のため調査、 予測及び評価されるべき項目	5-47
5.2.1	植物・動物	5-47
5.2.2	生態系	5-63
5.3	人と自然との豊かな触れ合いの確保のため調査、予測及び評価されるべき項目	5-65
5.3.1	景観・風景	5-65
5.3.2	人と自然との触れ合い活動の場	5-69
5.4	環境への負荷の量の低減のため調査、予測及び評価されるべき項目	5-72
5.4.1	廃棄物・発生土	5-72
5.4.2	大気汚染物質・水質汚濁物質	5-73
5.4.3	温室効果ガス等	5-74
5.5	その他の項目	5-75
5.5.1	地域交通	5-75

第6章 専門家ヒアリング結果. . . . .	6- 1
6.1 専門家ヒアリング結果. . . . .	6- 1
第7章 環境影響を受ける範囲であると認められる地域. . . . .	7- 1
7.1 環境影響を受ける範囲であると認められる地域の設定. . . . .	7- 1
7.2 環境影響を受ける範囲であると認められる地域. . . . .	7- 1
第8章 環境影響評価方法書作成の委託先. . . . .	8- 1

本書に掲載した地図は、国土地理院発行の電子地形図 25000 及び数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を加工して作成した。

(空白)